

2月 イチゴ 栽培管理 (2022)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理
1日	栄養成長期	<p>「草勢も強くなる圃場も出て来ますのでコントロール」</p> <p>肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg。</p> <p>・根域充実に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理</p> <p>・芯葉の停滞時は「フショクフル」5kg。</p>
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		<p>・定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg)</p> <p>・生育促進に「ウルル2号」5kg灌水処理。</p> <p>・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。</p> <p>・3番果の整理作業・複合環境制御の充実。</p> <p>・出蕾期に「ホウ素」100gの追肥。</p> <p>・暖候期にウドンコ対策に「シリカ水」1000倍の散布。</p>
7日		
8日		
9日		
10日		
11日		
12日		
13日		
14日		
15日	生殖成長期	<p>・環境制御と同時に水管理と追肥の重要性</p> <p>・根域充実に「アミクエ」5～10kg灌水処理</p> <p>・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍</p>
16日		
17日		
18日		
19日		
20日		
21日		
22日		<p>《草勢に合った電照時間の設定をしましょう》</p> <p>・発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。</p> <p>・定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg)</p> <p>・肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg。</p> <p>・暖候期にウドンコ対策に「シリカ水」1000倍の散布。</p> <p>・日中のCO₂は450ppmの維持。</p>
23日		
24日		
25日		
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
31日		
ポイント	<p>2番果の収穫期と3番果以降の連続出蕾で徐々に気温も上昇して草勢も強くなる反面に株疲れや成疲れで根域も制限されてきます、定期的な発根剤の施肥や環境制御管理に努めましょう。</p>	